

社協だより



第71号

発行日 令和2年7月27日

発行 社会福祉法人

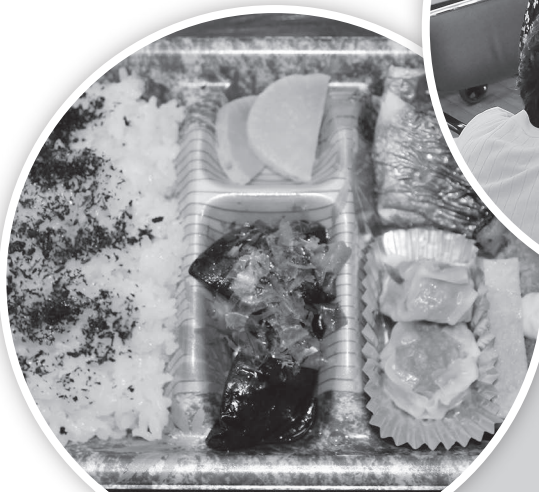
鹿追町社会福祉協議会

事務局トリムセンター

印刷 大同出版紙業株式会社

少しずつ

日常へ!



感染症拡大防止のため活動を自粛していましたが、新しい生活様式を取り入れながら徐々に再開しています。参加者の元気そうな声が聞こえたり、マスク越しに笑顔を見ることができたりと、以前のような賑わいが戻りつつあります。



写真上から(時計回り)
デイサービス(金曜日)
老人クラブ(鹿追寿会)例会
ふまねっこの会
デイサービス(火曜日)
ボランティア団体(ふきのとう)例会
ふれあい給食(お弁当協力:しかめん様)

新生活様式(新北海道スタイル)は
新北海道スタイルで検索

この「社協だより」は赤い羽根共同募金配分金によって発行しています。



社協の財布

～令和元年度決算報告及び令和2年度収支予算～

令和元年度 事業活動収支計算書

単位：円

勘定科目		決算額
事業活動による収支	収入	
	会費収入	520,500
	寄付金収入	220,293
	経常経費補助金収入	17,265,722
	受託金収入	12,104,296
	貸付事業収入	50,000
	負担金収入	757,950
	介護保険事業収入	4,303,535
	障害福祉サービス等事業収入	948,150
	受取利息配当金収入	14,515
	その他の収入	61,910
	サービス区分間繰入金収入	1,725,500
	事業活動収入計(1)	37,972,371
	支出	
	人件費支出	23,576,879
	事業費支出	9,428,402
	事務費支出	2,853,941
	貸付事業支出	60,000
	共同募金配分金	410,000
	サービス区分間繰入金支出	0
	事業活動支出計(2)	36,329,222
	事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	1,643,149

貸借対照表

●資産の部

単位：円

勘定科目	本年度決算
流動資産	65,997,422
現金預金	64,741,215
未収金	1,256,207
固定資産	4,423,432
基本財産	1,000,000
その他の固定資産	3,423,432
資産の部合計	70,420,854

●負債の部

勘定科目	本年度決算
流動負債	1,652,443
未払金	1,393,800
預り金	△ 420
職員預り金	259,063
負債の部合計	1,652,443

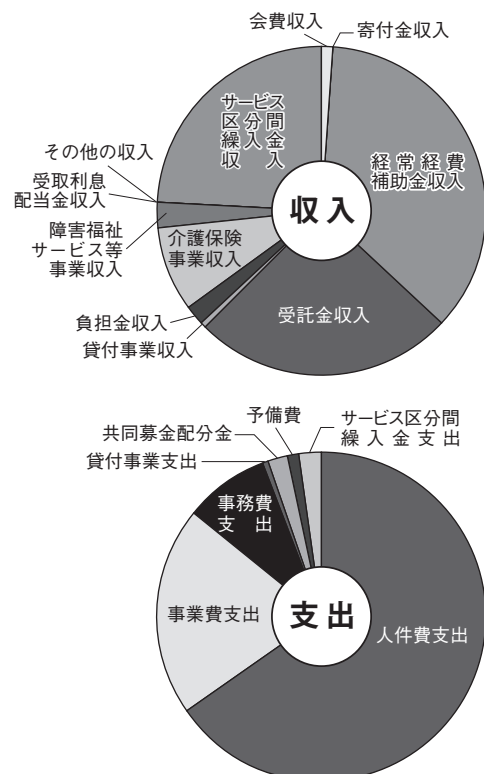
●純資産の部

勘定科目	本年度決算
基本金	1,000,000
その他の積立金	3,423,432
次期繰越活動増減差額	64,344,979
(うち当期活動増減差額)	(1,643,149)
純資産の部合計	68,768,411
負債及び純資産の部合計	70,420,854

令和2年度 事業活動収支予算

単位：円

勘定科目		予算額
事業活動による収支	収入	
	会費収入	558,000
	寄付金収入	10,000
	経常経費補助金収入	17,873,000
	受託金収入	12,813,000
	貸付事業収入	200,000
	負担金収入	978,000
	介護保険事業収入	4,222,000
	障害福祉サービス等事業収入	1,076,000
	受取利息配当金収入	12,000
	その他の収入	1,000
	サービス区分間繰入金収入	12,022,000
	経常収入計(1)	49,765,000
	支出	
	人件費支出	32,589,000
	事業費支出	10,191,000
	事務費支出	4,197,000
	貸付事業支出	201,000
	共同募金配分金	1,000,000
	予備費	500,000
	サービス区分間繰入金支出	1,087,000
	経常支出計(2)	49,765,000





赤い羽根共同募金より ～令和元年度実績報告～

温かい善意の募金ありがとうございました

令和元年度も赤い羽根共同募金運動につきまして町内会をはじめ各商店、各種団体、イベント会場での募金など町民の皆様の積極的なご協力のもと実施されました。

皆様から寄せられた募金は、町内の様々な福祉活動やボランティア活動を支えるために活用されております。

ここに元年度の募金結果についてご報告申し上げるとともに皆様の温かい善意に対し厚くお礼申し上げます。

赤い羽根共同募金の成果

行政区 募 金	法人等 募 金	寄 付 金 付 バッジ益金	個 人 募 金 イ ベ ント
695,391円	600,079円	159,774円	145,113円

総額 1,600,357円

全道・十勝の福祉に
259,000円

鹿追町の福祉に（社協へ）
1,341,357円

【令和2年度の次の事業に使われます】

●ふれあい給食の開催	500,000円
●広報（社協だより）発行	60,000円
●児童福祉活動助成事業	30,000円
●老人福祉活動助成事業	250,000円
●障がい者福祉活動助成事業	160,000円
●ボランティア活動推進事業	200,000円
●社会福祉大会	60,000円
●共同募金活動・運営管理経費	81,357円



歳末たすけあいの成果

行政区 募 金	個 人 その他
642,800円	95,791円

**募金総額
738,591円**

配分内訳

要保護世帯

（単位：円）

	単 価	配分金額
9 世帯	15,000	135,000
5 人	10,000	50,000
14世帯	（商工会商品券） 10,000	140,000
17 人	（商工会商品券） 5,000	85,000

**配分総額
410,000円**

令和2年7月豪雨災害義援金について

7月3日からの豪雨により、各地で記録的な大雨となり、河川の堤防決壊等による洪水や土砂崩れ等の災害が発生しました。

この災害により亡くなられた方のご冥福を祈るとともに、被災された皆様に心よりお見舞い申し上げます。

中央共同募金会では、被災された方々を支援するための義援金を募集いたします。

鹿追町共同募金委員会では、義援金の受付窓口となり中央募金会をとおして義援金募集を行っている都県の被災状況に応じた按分率に基づき各都県に送金し、被災者へ配分されます。

また、特定の被災都県を指定して送金することもできますので詳細はお問合せください。

詳細については…（トリムセンター内）
鹿追町共同募金委員会
TEL/FAX (0156) 69-7700



ボランティア活動を考えている皆さんへ

～ 被災地からの発信があるまでは
被災地に向かわないでください ～

災害ボランティア活動は、個人個人の自由な意志に基づいた活動であることが原則です。

しかし、新型コロナウイルス感染が懸念されている現在の状況下では、災害ボランティア活動を進めることで、感染を広めてしまう恐れがあります。そのため、今回の災害における今後のボランティア活動については、被災地の県及び被災市町村の意向を踏まえ、被災地域からボランティア募集に関する発信があるまでは、ボランティア活動を目的として被災地に向かうことは控えていただくよう、重ねてお願いいたします。

（全社協被災地支援・ボランティア情報より一部抜粋）



生活支援コーディネーターより ～活動報告～

老人クラブ例会にて講話 ～「高齢者のあるべき姿」～

新型コロナウイルス感染症拡大防止のための緊急事態宣言を受け各地域の老人クラブも活動を自粛していましたが、徐々に再開しています。

老人クラブ活動の一環として様々な講座プログラムがあり、単位クラブ毎に年間の活動計画を立てていますが、そのプログラムの一つに生活支援コーディネーターの講話を設けてもらっています。

今年の講話のテーマは「高齢者のあるべき姿」と題して、住み慣れた地域で安心して暮らし続けるために大切なことをお話していきます。

今年度は、4つの単位クラブ様より講話の依頼を受け、7月1日に中鹿追OG会様の例会へ訪問しました。

コロナ禍における新生活スタイルの中で、自宅でできる介護予防につながる暮らし方の提案なども交えながらお話ししました。



鹿追社協のホームページが新しくなりました!!

令和2年6月よりホームページが新しくなりました。
ボランティアや災害などについて、最新の情報をお知らせしています。
また、各種社協事業の紹介や報告、イベント情報も掲載しています。

新ホームページURL
<https://www.shakyo.or.jp/hp/155/>
鹿追町社会福祉協議会 で検索
ぜひご覧ください



愛情銀行 ～あたたかい善意ありがとうございます～

(令和2年4月16日～令和2年7月10日)

金銭預託

単位：円（敬称略）

氏 名	金 額	事 由
婦人ボランティアサークル ふぎのとう	15,000	福祉のため

マスクが不足していた時期に、たくさんの手作りマスクを寄付していただきました。

子供用のかわいいマスクもたくさんいただき、社協を通して学童保育へ寄付させていただいています。

たくさんのご協力ありがとうございました。

皆様から寄せられた善意の金品は、福祉基金として積立てられ、地域福祉の援護活動に有効に利用しております。

物品預託

(敬称略)

氏 名	預託品目
株式会社 カンキョウ	スーパー次亜水
宮 澤 榮 子	リングブル
正 保 利 子	リングブル
戸 部 田 忍	リングブル
小 倉 喜 代 子	リングブル
谷 征 子	リングブル

あとがき

新型コロナウイルス感染症の拡大予防のため、様々な事業が中止となっています。そのような中でも、ふれあい給食を再開したり、通所事業が始まったり、各地区の老人クラブ活動が再開するなど、高齢者の外出機会につながる活動が少しずつ戻りつつあります。まだまだ終息は見えませんが、皆様のご協力のもと感染症対策に取り組みながら活動をしていきます。